

JR 東日本 2023 年度期末決算 好調な収益！
経営陣は株主にのみ還元？お客さまサービスの充実や社員への配分を！

THE MAIL NEWS
 JTSU JR EAST TRANSPORT SERVICE WORKERS UNION
 JR東日本輸送サービス労働組合
 2024.03.18 NO. 215

THE MAIL NEWS
 JTSU JR EAST TRANSPORT SERVICE WORKERS UNION
 JR東日本輸送サービス労働組合
 2024.03.18 NO. 216

申 36 号
 黒字化までの努力と好業績結果に踏まえ、真の笑顔と活気あふれる生活を実現し、明日への活力となる夏季手当補給を求める申し入れ
 3月18日 申し入れを行う！

申 37 号
 黒字化までの努力と好業績結果に踏まえ、真の笑顔と活気あふれる職場を実現し、明日への活力となる夏季手当補給を求める申し入れ

3月15日に「2024年度賃金のベースアップ」ならびに「夏季手当」について妥結しました。しかし、その内容については、一定の評価はできるものの職場では不満の声が絶えず上がり続けています。私たちは、安全とその先にある安心の輸送サービスを提供し、お客さまに近い場所における価値創造や収益確保に果敢に挑戦し、「黒字基調の健全経営」の実現を図るために職場で奮闘してきました。コロナ禍以降、これまでの厳しい経営状況を社員一丸となって払拭して好決算をつくりだしてきた自信があります。これまでの苦勞と我慢、明日への活力となる手当支給こそが、社員・家族の幸福の実現に繋がることから、本部は以下の通り申し入れを行いました。

- 申し入れ項目
1. 真の笑顔と活気あふれる生活を実現するために、4月公表予定の2024年3月期期末決算での好業績に踏まえ、2024年3月15日妥結の2024年度夏季手当 2.7ヶ月分に加えて、好業績反映分として全社員一律に2024年度夏季手当を補給すること。なお、その場合の支給額については、当期純利益から株主配当を差し引いた額に15%を乗じた額を全社員一律に均等に配分した額とすること。
 2. この要求に対する回答については、団体交渉による協議の進捗を踏まえ決定すること。

つくりあげてきた成果の果実をステークホルダーの一員である組合員・社員に対して公平・公正に配分すべきだ！

- 申し入れ項目
1. 生活とこころの豊かさを実現するために、今後公表される2024年3月期期末決算の好業績に基づき、2024年3月15日妥結のエルダー社員精動手当 2.7ヶ月分に対して業績反映として利益還元分を補給し、正社員と同等の生活水準を実現すること。
 2. エルダー社員の労働条件改善を実施するとともに、65歳以降の雇用継続を希望するエルダー社員に対し、エルダー社員制度を延長し70歳までの継続雇用制度を確立すること。
 3. この要求に対する回答については、団体交渉による協議の進捗を踏まえ決定すること。

これがエルダー組合員の怒りの声だ！

地域におけるエルダー基本賃金格差もある。それは扶養家族の多い人に影響を強く及ぼしている。

6,000円の低額回答とは、どこを、誰を見ていると出てくる金額なのか、理解しがたい！物価上昇分には追いついていない！

苦勞した者たちが報われ、現場の声が届く真の経営陣に刷新すべし。

3月18日
 エルダー組合員の怒りの声を基に申し入れを提出
 労働者が働きがい・生きがい・心の豊かさを
 実感できるようにすることは企業責任だ！

賞金や労働環境など、会社の礎を築き発展させてきたエルダー組合員への敬意をもった対応を強く求める！
JR東日本はグループ会社の存在なくして成り立たず、また、労働者なくして企業は存続できない！

好調な業績を生み出したのは、組織再編・融合と連携などの会社施策に真正面から取り組み、安全・安定輸送を担ったすべての仲間の奮闘があったからだ！
申36号・申37号夏季手当補給の要求実現に向けて、職場から議論をつくり出そう！